

2026年度 年間指導計画

鹿島朝日高等学校

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 日本史探究 | 履修区分 | 必修修 | 使用教科書 | 東京書籍『日本史探究 (701)』 |
|--------|------|--------|-------|----------|-----|-------|--------------------------|
| 添削指導回数 | 12 | 面接指導回数 | 4 | 単位認定試験回数 | 1 | 副教材等 | NHK高校講座 東京書籍インターネット講座 |

学習の目標

①我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 ②我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
 ③我が国の歴史の展開に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して消費される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学習に取り組む際の注意事項

| | |
|--------|--|
| 添削指導 | 提出期間に間に合うように提出する（タブレットは1枚ずつ、紙は6枚ずつ）。 |
| 面接指導 | 各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 ●視聴票：面接指導の出席と合わせ、公共①〜④の計2時間となるように提出する。 ※視聴票による減免は原則1時間（6割減免）まで。 |
| 単位認定試験 | 添削指導、面接指導（視聴票を含まず）を全て修了後に受験。 |
| 単位修得 | （認定）に当たっての基準 |
| 評価方法 | 各単元ごとに3観点で評価（A・B・C）し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。 |

学習内容・計画

| 単元名（教科書ページ） | 添削指導 No. | 面接指導 | | 視聴票 NHK高校講座 | 単位認定 試験 | 観点別評価 | |
|---|-------------|------|------|----------------|--|---|------|
| | | 開講番号 | 開講期 | | | 観点 | 評価規準 |
| p. 7～40 先史社会の生活と文化 歴史資料と先史・古代の展望 古代社会の形成と展開 | 1 | | | | | 知識・技能 黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、先史社会の特色を理解している。先史・古代の特色を示す適切な歴史資料から歴史に関する情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。先史から古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 | |
| p. 41～64 平城京と天平文化 拱衛政治と貴族文化 | 2 | ① | I・Ⅲ期 | 1, 2, 3, 4 | P. 14～17 P. 38～43 P. 80～ P. 84 | 知識・技能 「奈良時代にはどのような政治がおこなわれたのだろうか」などの課題について、複数の資料を活用し、学習上の課題につながる情報を適切かつ効果的に読み取っている。貴族政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解している。 | |
| p. 65～97 中世社会の成立 歴史資料と中世の展望 武家政権の成立と朝廷 | 3 | | | | | 知識・技能 中世の日本と世界の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 | |
| p. 98～122 武家支配の広がりと国際交流 | 4 | | | | | 知識・技能 武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、地域権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解している。 | |
| p. 123～139 近世社会の形成 歴史資料と近世の展望 | 5 | ② | I・Ⅲ期 | 5, 6, 7, 8 | P. 98～ 101 P. 128～ P. 131 P. 156～ P. 159 | 知識・技能 織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、中世から近世への時代の転換を理解している。近世の特色を示す適切な歴史資料から歴史に関する情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 | |
| p. 140～165 幕藩体制の確立 | 6 | | | | | 知識・技能 法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係、技術の向上と開発の進展、学問・文化の発展などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、幕藩体制の確立、近世の社会と文化の特色を理解している。 | |
| p. 166～186 近世社会の成熟と幕藩体制の動揺 | 7 | | | | | 知識・技能 産業の発達、航路や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解している。 | |
| p. 187～213 近代社会の幕開け 歴史資料と近現代の展望 近代的制度の導入と新しい国際関係 | 8 | ③ | Ⅱ期 | 16, 17, 18, 19 | P. 176～ 179 P. 196～ 197 P. 204～ 205 P. 218～ 223 | 知識・技能 対外関係の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、近世から近代への時代の転換を理解している。近現代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関する情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。明治維新、文明開化の風潮、学問の発展や教育制度の拡充、自由民権運動などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、近代的制度の導入、アジアや欧米諸国との関係を理解している。 | |
| p. 214～239 国民国家と資本主義の成立 | 9 | | | | | 知識・技能 大日本帝国憲法の制定、条約改正、日清・日露戦争、産業革命の展開などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、立憲体制への移行、国民国家の形成、産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解している。 | |
| p. 240～269 両大戦間期の日本 第二次世界大戦と日本 | 10 | | | | | 知識・技能 第一次世界大戦、社会運動の動向、政治改革などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、大衆社会の形成、アジアと欧米諸国との関係の変容を理解している。恐慌と国際関係、軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解している。 | |
| p. 270～p. 291 占領と改革 | 11 | ④ | Ⅱ期 | 20, 21, 22, 23 | P. 262～ P. 265 P. 268～ P. 273 P. 280～ P. 283 | 知識・技能 占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、戦後の経済復興などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係を理解している。 | |
| p. 292～p. 321 国際社会への復帰と高度経済成長 アジア情勢の変化と経済大国 日本 新しい国際秩序と日本の課題 現代の日本の課題の探究 | 12 | | | | | 知識・技能 平和条約と独立の回復、高度経済成長などを基に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、我が国の再出発後の政治・経済や対外関係を理解している。 | |

全課程から問題を選出し、出題する。